

第84期(2007年3月期) 決算説明会

2007年5月18日(金)
新電元工業株式会社

Agenda

1. 開 会
2. 決算説明
専務取締役 経理担当 和田 隆三郎
3. 第11次中期経営計画
代表取締役社長 小田 孝次郎
4. 質疑応答
5. 閉 会

決算説明

専務取締役 経理担当
和田 隆三郎

決算説明

- ・ 前期決算内容
- ・ 当期の見通し

2007年3月期決算内容

2007.5.18 決算説明会

5

連結業績

 (単位: 億円)
 * 億円未満四捨五入

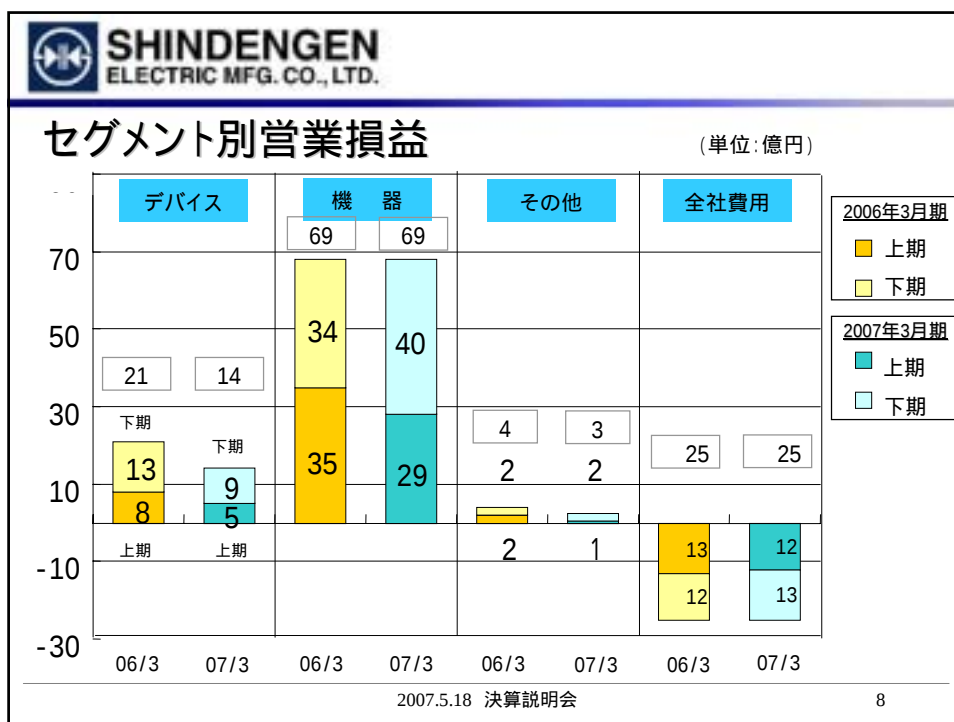
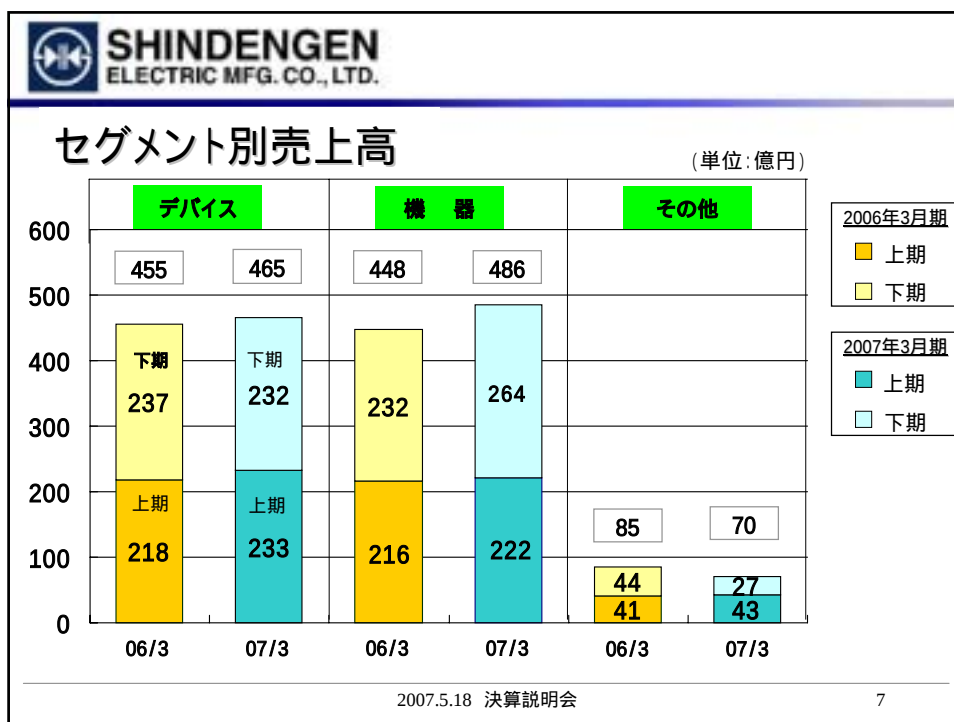
	2006年3月期	2007年3月期			比較
		上期	下期	通期	
売上高	988	498	523	1,021	33
営業利益	69	22	39	61	8
経常利益	53	21	30	51	2
当期利益	33	12	14	26	7

ポイント

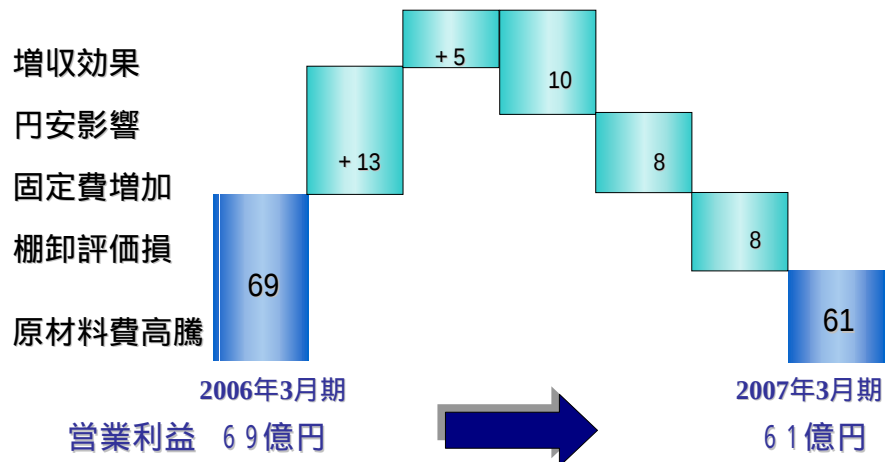
1. デジタルAV機器市場拡大、アジア二輪車市場回復
2. 原材料価格上昇、棚卸評価方法変更

2007.5.18 決算説明会

6



営業利益の増減要因



2007.5.18 決算説明会

9

当期見通し

2007.5.18 決算説明会

10

連結業績見通し

(単位:億円)
* 億円未満四捨五入

	2007年3月期	2008年3月期(予想)			比較
		上期	下期	通期	
売上高	1,021	494	527	1,021	0
営業利益	61	22	39	61	0
経常利益	51	17	35	52	1
当期利益	26	9	22	31	5

ポイント

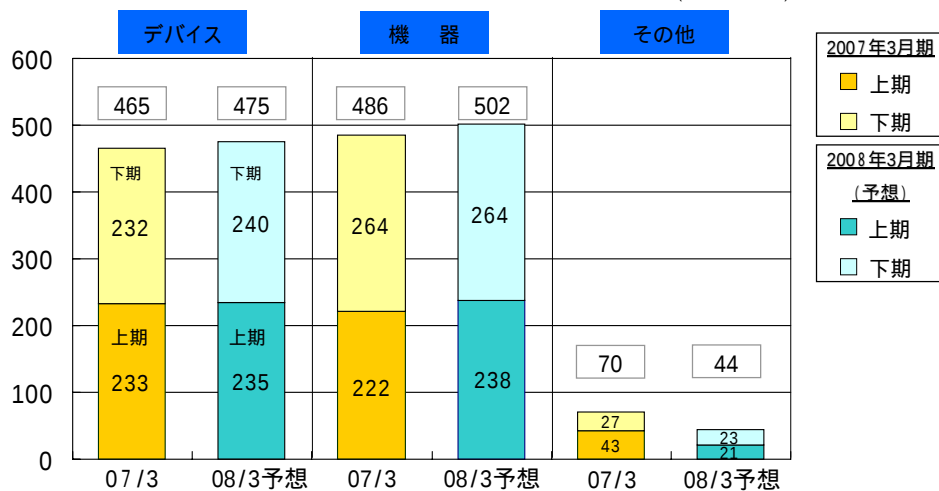
1. デジタルAV機器市場、自動車市場へデバイス拡大
2. 画像機材事業売却による減収を吸収し、実質増収

2007.5.18 決算説明会

11

セグメント別売上高

(単位:億円)



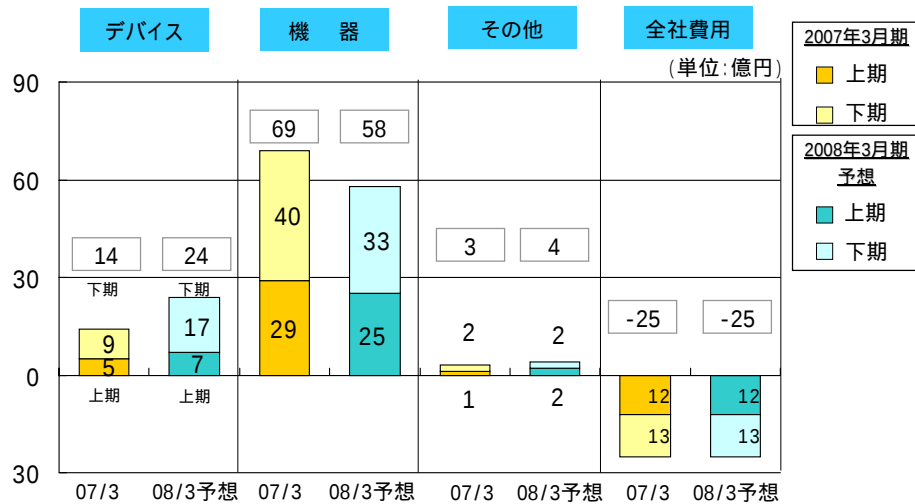
2007.5.18 決算説明会

12



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG. CO., LTD.

セグメント別営業損益



13



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG. CO., LTD.

営業利益の増減要因

償却費増加

研究開発費増加

労務費増加

棚卸評価損

海外移管推進

画像事業売却

赤字解消

2007年3月期
営業利益 61億円



2008年3月期
営業利益 61億円

2007.5.18 決算説明会

14

2008年3月期の業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。

従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより記載の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

ご清聴有難うございました。